

# 公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学評価委員会

## 令和5年度第2回 会議録

令和5年8月10日(木)  
グランディエールブクトーカイ

午後1時30分開会

### 【会議開始前】

県事務局より、以下を案内

- ・委員5名全員の出席。会議成立

### 【議題 令和4事業年度に係る業務実績の検証について】

- ・県事務局より、評価の流れ及び評価結果（案）について説明

#### ○県事務局

先日の第1回委員会で、いただいた御意見を踏まえ、事務局において検証結果（暫定版）及び評価結果（案）を作成。

No.34、No.66の活動目標、「外部資金獲得件数」について評価を「S」から「SS」に変更し、その変更理由を記載。

また、各委員から御意見をいただいた4つの項目「学会等における研究成果の発表や、学術雑誌での論文発表」、「研究成果の施策反映数」、「学位取得者への卒業後の対応」、「事務事業の見直し・効率化」についてはそれぞれ評価委員会からの意見を記載。

#### ○委員長

前回の委員会で大変積極的な御意見を頂いた。

まず外部資金については、No34、No66で、「法人の『S』評価を委員会としては『SS』評価にしては」という御意見が多く委員から出され、事務局案では「SS」評価。

そのほか4つの項目に意見を記載するということで、いずれも大変ポジティブなコメントであり、「地域との連携や還元がしっかりできている」「論文発表が多くて、質が

高い論文を公表している」「卒業後の連携体制がきちんと動き出している」「学内の委員会の整備が進んでいる」こちらの4項目に意見を付記。

この検証結果（暫定版）の内容について、委員の皆様方から何か御意見はあるか。

○委員

全てが順調にいつているというのは本当にそのとおりで、そういう意見で良いと思う。

運営面について、委員会の問題の整理だとか、それから寄附講座の問題だとか地域との問題とか、よくできていると思う。

○委員

「情報の提供に関する目標」について追加の意見を付したい。

広報活動に開学当初から熱心に取り組んでおり、それが学生確保につながっている。改めてホームページや資料を見ると、非常にタイムリーに更新されており、開学時と比べると、研究成果や研究活動の中身もしっかり効率よくまとめられており、学生目線で、現在の学生がどんな生活をしているのかという、ニーズを捉えたタイムリーな情報提供がなされている。十分評価すべき内容。

また、この広報の活動を通じ、社会健康医学という新しい領域の学問の広報にもつながっていると思う。今後も継続をしていただきたいと思う。

○委員長

ただいまの件を意見として追記願う。

続いて、評価結果（案）について、御意見等はあるか。

○事務局

先ほどの検証結果（暫定版）への意見を、評価結果（案）の方にも意見として追記させていただきたい。

【 一時休憩 】

・ 県事務局で評価結果（案）について修正

○事務局

今回の御意見を踏まえ、評価結果 Ⅲ 「自己点検・評価及び情報の提供に関する目標」の 2 「評価に当たっての意見、指摘等」に、「ホームページ等において、研究活

動や学生目線での情報を適時に情報提供している。これにより学生確保にもつなげており、今後も積極的な広報活動を期待する」と追記しました。

○委員長

委員会としては、これを評価結果（案）とする。

続いて、この評価結果（案）に対し、法人に意見申立ての機会を付与する。

### 【 法 人 入 室 】

・事務局から評価結果（案）について説明

○委員長

この評価結果（案）に対し、法人側から意見申立てはあるか。

○理事長兼学長

令和4事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について、法人として特段申し立てることはない。

### 【 法 人 退 室 】

○委員長

法人からの意見申立てはありませんでしたので、この内容で評価結果（案）を確定する。

### 【連絡事項 今後の評価スケジュール（予定）】

・県事務局より今後の評価スケジュールについて説明

午後2時39分閉会